



Succession 1000

Enterprise VoIP Portfolio

One Network. A World

ノーテルネットワークスの企業向けVoIPは
ビジネスに新しい可能性をもたらします。

企業のデータインフラを活用し、新世代企業ネットワークのコアアプリケーションの一つとして期待されるVoIP。どこからでも、誰にでも高度なサービスや機能の使用を可能にすることで、企業の活性化や収益性の向上を実現し、さらには生産性の向上までも可能にします。Succession 1000は、音声通話の求める高い信頼性や機能を知り尽くしたノーテルネットワークスの次世代コミュニケーション・プラットフォームです。



of Choice.



電子メール、ビデオ、ファイル転送、FAX、音声通話。企業とお客様、企業と企業を結ぶこれらのコミュニケーション手段を確実に接続し、さらには、サテライトオフィス/SOHOや外出先からもタイムリーに必要なサービスや情報にアクセスできる環境こそが、これからの生き抜く企業の求めるネットワークである、とノーテルネットワークスは考えます。

また、次世代の音声コミュニケーションプロトコルであるVoIPであっても、これまで企業を支えてきた音声コミュニケーションと同じレベルの信頼性が需要であることに変わりはない、とノーテルネットワークスは確信しています。

ノーテルネットワークスの企業向けVoIP製品プラットフォームであるSuccession 1000は、豊富なサービス/インターフェースと信頼性を高次元で提供することを目的に開発されたフルIP対応の新しい音声コミュニケーションシステムです。

VoIPはIPによるマルチメディアネットワークを有効活用し、拠点間の音声通話や通信コストの削減を可能にする手段として多方面で活用されています。Survivability機能、Remote OfficeでのQoS Transitionに代表される様に、ノーテルネットワークスはIPを単なる経済性や効率化の手段として使用するに留まらず、IPによる高信頼性/耐障害性で音声システムのネットワークビジネスを強力に支えています。

音声システムに求められる信頼性

音声システムで最も重要視されるのは信頼性です。IP PBXであっても従来のデジタルPBXであっても、企業の音声コミュニケーションを支えるシステムである以上は高い信頼性を提供することは命題、とノーテルネットワークスは考えます。そのため、IP PBXのSuccession 1000には複数の信頼性向上のメカニズムを搭載し、企業とユーザーのニーズに応えます。

Signaling Server

IP電話機及び複数のSuccession 1000のネットワークで必要とされるTerminal Proxy Server、Gateway、Gatekeeperの各機能を提供するのがSignaling Serverです。Signaling Serverを複数装備(オプション)すると、IP通話に必要なそれぞれの機能の二重化やSignaling Serverの負荷分散も可能なばかりか、Succession 1000ネットワーク全体でGatekeeper機能を二重化することでIP接続の信頼性向上も実現できます。さらに、万一ネットワークの障害などによりSignaling Serverがシステムとの通信不能に陥っても、システムに搭載されたMedia Cardにより最低限のIP接続の維持や、公衆網への自動迂回も可能です。

Call Server

IP PBXとしての各種システムデータの保持や、450を超える豊富な機能や呼処理を制御するのがCall Serverです。

Media Gateway

内線カードや局線インターフェースを収容する各Media Gatewayは、Call Serverを常時監視し、Call Serverとの接続確認が取れなくなると、自動的にSurvivability機能にスイッチすることで、企業とお客様のコミュニケーションをバックアップ。



Signaling Server+Call Server+Media Gateway

Remote Solution

Succession Branch Office及びRemote Office 9150は、通常Succession 1000メインシステムによって、拠点を越えた呼処理機能を提供しています。万一メインシステムとそれぞれのリモートシステムのVoIPリンクがダウンした場合でも、それぞれが単独の呼処理機能を提供することが可能です。従来の内線延長ソリューションと比べて信頼性のより高いソリューションを提供します。

この他、音声品質向上に不可欠なエコーキャンセラー機能、音声パケットの遅延による揺らぎ吸収機能(Packet Delay Validation Buffer)、IP電話機でのエンド・ツー・エンドでのQoS制御などの機能を搭載し、より快適なVoIPコミュニケーションを支えます。



Branch Office

ネットワークの有効活用を可能にする先進のIP機能

世界中のお客様に音声ネットワークの機能を四半世紀に渡って提供してきたノーテルネットワークス。その豊富かつ先進の音声ネットワーク機能はIP PBXのSuccession 1000にも引き継がれています。

Virtual Trunk機能

企業のデータネットワークを音声コミュニケーションにも活用することで通信コスト削減が可能なのがVoIPの最も注目される所ですが、PBXと複数のゲートウェイを使用することによる音声品質の劣化がユーザーにとっては気になる事項でした。ノーテルネットワークスのSuccession 1000に搭載されたVirtual Trunk機能は、Signaling Serverが提供する機能により、複数拠点でのIP電話機間も通常の内線と同じダイアリングで可能にするだけでなく、エンド・ツー・エンドIP接続により従来の外付けGatewayの様な音声品質の劣化もありません。また、Signaling Serverの障害に対しても、バックアップGatekeeper機能や公衆網へのノーテルネットワークスの誇るESN(Electronic Switched Network)機能による自動番号変換・自動迂回により確実に拠点間のコミュニケーションをバックアップします。

Virtual Office機能

Succession 1000で構築されたネットワーク内であれば、どこのオフィスでも同じ電話機の設定やサービスを提供できる機能です。出張や会議で他のオフィスを訪れた場合、ユーザー独自のパスワードと内線番号を入力することで、ユーザーの設定を呼び出します。いつものボイスメールや各種サービスを使用することが可能なばかりか、他のユーザーは出張先の番号を意識することなくいつもの内線番号をダイヤルするだけでコミュニケーションが可能です。

Succession Branch Office

企業のイントラネットを経てSuccession 1000メインシステムと接続可能な地方支社などに最適なソリューション。各メインシステムに最大256サイトのBranch Officeを統合し、各Branch Officeに400台のIP電話機と公衆網へのインターフェースが搭載可能です。通常は、メインシステムがBranch Officeの呼処理やIP接続を制御しますが、イントラネットの障害時には個々のBranch Officeが内線及び公衆網への接続を制御します。

Remote Office 9150

メインシステムに搭載されたReach Line CardとRemote Office Unitの組み合わせで最大32台のデジタル電話機と1台のFAX、4 BRIインターフェースを提供するのがRemote Office 9150です。この9150は、通常メインシステムとの通話によるVoIP接続を行いますが、イントラネットでの音声品質が低下すると接続中の呼を無瞬断で公衆網へ切り替えるQoS Transition機能を搭載しています。このQoS Transition機能によりVoIPによる経済性と公衆網接続の高信頼性を両立することが可能です。





快適なIPコミュニケーションを支える ノーテルネットワークスのIP電話機

エンド・ツー・エンドでのIPコミュニケーションを可能にするIP電話機。ノーテルネットワークスは、使用環境やオフィスレイアウトに応じた3種類を用意しました。企業内のLANのQoSと併用することでエンド・ツー・エンドでの快適なVoIP通話を可能にすると共に、従来のPBXで使用されてきたビジネスを効率化し、お客様との信頼関係を強固にする豊富な機能を使用できるのも、世界中のオフィスにデジタルPBXを提供してきたノーテルネットワークスだから可能です。また、従来のMeridian 1 デジタルPBXからのマイグレーションのユーザーには、使い慣れたMeridian デジタル電話機もご使用頂けますので、既存資産を活用しながら、企業のペースで最新のシステムへの進化をしていただくことも可能です。

i2004 IP電話機

大型LCDディスプレイと最大12のプログラム可能な機能キーにより多彩な機能を自由に使用できるハイエンドIP電話機がi2004です。一つのネットワークポートをPCとの共用にしても音声の優先制御を可能にするInternet Telephony Switch Moduleも標準搭載しています。

i2002 IP電話機

i2004のディスプレイを小型化し、4つの機能キーを備えたベーシックタイプのIP電話機です。ハンズフリー機能やInternet Telephony Switch Moduleといった機能はi2004と同等です。

i2050 ソフトフォン

PCにインストールすることで、i2004と同等の機能と操作性を提供するソフトフォンです。ユニファイド メッセージングシステムのCallPilotとの併用により、モバイルユーザーをパワーアップします。



i2004 IP電話機

i2002 IP電話機



i2050 ソフトフォン

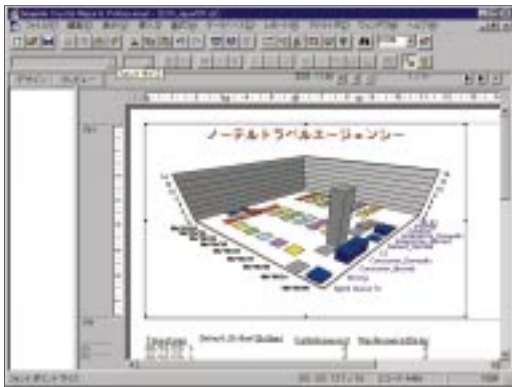
最終目標は、効率化とお客様との信頼関係構築

VoIPは、これからの企業の音声ネットワーク構築に関して非常に大きな役割を果たすとノーテルネットワークスは考えます。企業の生産性向上と共に、企業とお客様の信頼関係確立に大きく貢献するのがノーテルネットワークスの各種アプリケーション製品群です。

各アプリケーション製品はお客様の規模に応じて追加・拡張することができ、その上、複数システムで構築されたネットワークでの使用も可能ですので、お客様のペースで各拠点に順次導入する場合も非常に経済的です。

Symposium Call Center Server

最大1,500名のオペレータと合計350のスキルセットを制御可能な統合型コールセンターシステムです。複数のSymposium Call Center Serverを統合してネットワークコールセンターを構築することで、さらなるオペレータの効率化と企業のインフラの活用が図れます。



Integrated Personal Call Director (MIPCD)

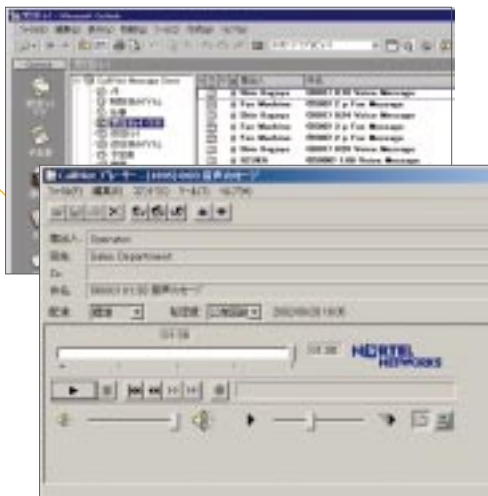
内線電話機への着信呼を、時間帯や発信者に応じてボイスメールや他の内線、さらには携帯電話等に適切に振り分けることで、コミュニケーションの円滑化を促進するOne Number/Follow-me製品。ブラウザによる簡単な設定とパスワードによるセキュリティで誰にでも安心して使用できます。

Integrated Conference Bridge (MICB)

最大62ポートまで増設可能な参加型会議通話システムです。外出先や他のオフィスからもSuccession 1000のネットワーク機能を使用することで重要な会議への参加も可能です。

CallPilot

多くの電子メールソフトとの互換性を持ち、既存のメールシステムの変更をすることなく導入可能なユニファイドメッセージングシステムが、CallPilotです。ボイスメール、電子メール、FAXの一元管理は勿論、基本操作は音声認識による運用も可能です。



Succession 1000の主な仕様

制御方式	蓄積プログラム方式	
収容可能端末	i2004/i2002 IP 電話機および i2050 ソフトフォン M2000/M3900 シリーズ デジタル多機能電話機 アナログ電話機	
最大収容可能IP端末	1,000台	
最大収容可能デジタル/アナログ端末数	512台	
電源電圧	AC 100V(50/60Hz)	
寸法・重量	Signaling Server	D559mm × W425mm × H43mm, 9.1Kg
	Call Server	D343mm × W438mm × H95mm, 8.5Kg
	Media Gateway	D325mm × W437mm × H213mm, 13.6Kg
	Media Gateway Expansion	D325mm × W437mm × H213mm, 13.6Kg
ユニファイド メッセージングソリューション	CallPilot	
コールセンター ソリューション	Symposium Call Center Server	

注)重量は、搭載するハードウェアにより変動します。



ノーテルネットワークス株式会社

〒141-8411 東京都品川区大崎1丁目11番2号
ゲートシティ大崎イーストタワー9F
TEL.03-5740-1300(代表)
<http://www.nortelnetworks.co.jp>

2003年6月現在

本カタログに記載されている会社名および製品は、当社の商標および登録商標です。
カタログに記載されている内容および製品の仕様は、予告なく変更する場合があります。
その他すべての商標、および登録商標はそれぞれの権利所有者に帰属します。

